



こどもクリニックニュース

NO. 249 令和2年10月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (2020年11月まで)

10月	1日	(木)	2才健診	加須・保健センター
	5日	(月)	1.5才+2才健診	騎西・保健センター
	8日	(木)	就学児健診	水深小
	14日	(水)	1才半健診	加須・保健センター
11月	11日	(水)	内科健診	にしき保育所 AM
			2才健診	加須・保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

※新型コロナウイルス感染の流行状況により、日程の変更があるかもしれません。

小児科休日診療の当番

令和2年11月前半までの当番一覧です。加須市では、11月～3月は元日を除くすべての日曜・祝日に、4月～10月は祝日に小児科休日診療を行っています。

2020年(令和2年)

月	日	曜日	当番医
11月	1日	(日)	中田病院
	3日	(火)	福島小児科医院
	8日	(日)	つのだ小児科医院
	15日	(日)	ともながこどもC

※診療(受付)時間は9:00～12:00です。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。

感染症の情報

県内全体で、主要な感染症は少ない状態が続いています。

手洗い、マスク、咳エチケットはすべての感染症の予防に有効です。この状態を維持すれば、インフルエンザの流行も抑え込めるかもしれません。

休診の予定

年末まで、臨時の休診の予定はありません。

インフルエンザワクチン関連

予約開始しましたが、一時停止中です。

今シーズンはインフルエンザワクチンのネット予約は実施しないこととしました。ネット予約をお待ちしていた方には事前の説明不足を心よりお詫び申し上げます。

今シーズンは新型コロナ対策として、厚労省がインフルエンザワクチン接種を強く推奨しています。また多くの自治体が小児のワクチン接種費用の助成制度を実施することを表明しました。加須市も同様です。そのため今シーズンのインフルエンザワクチン接種のやり方は、例年とは大きく変更する必要が出てきました。

まず全国的にワクチンが不足する可能性が高いこと。また加須市については、小児の接種費用助成は1回目に限る事(自己負担1,000円、2回目は全額自費)そして当然ながら、院内の密を避けなければならないことです。

これらのことを踏まえ、当院で実施できる方法を検討した結果、例年通り完全予約制とするほかに、①2回接種希望の方は、最初に2回目の予約も必ず取っていただくこと、②予診票は事前にお渡しし、自宅での記入をお願いする事などを徹底するために、今年は直接お話しできる電話または窓口での対応といたしました。どうか皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

今後の予約受付について

今シーズンはワクチンの入荷量が確定した後に、その量で接種可能な人数の予約を受け付けます。9月末時点での入荷確定分での予約枠はすでに埋まってしまいました。

今後も追加の入荷はあるはずですが、薬品卸問屋さんからの連絡待ち状態です。判明次第、ホームページでお知らせいたします。



10月1日から・・・

① ロタワクチン定期接種

8月1日以降に生まれた赤ちゃんは、定期接種として公費でのワクチン接種ができるようになりました。それ以前に生まれた赤ちゃんは、残念ながら任意接種のままですが、是非接種してください。

ロタワクチンには、有効成分や接種回数の異なる2種類の製品があります。当院では「ロタリックス」という名前の「2回接種」のワクチンを使用しています。何らかの理由で別のワクチンでの接種をご希望の場合、事前にお知らせいただければ対応いたします。

② ワクチン接種の間隔の規定が大きく変更！

今まで、異なるワクチンの接種間隔について、生ワクチンについては接種後4週間以上、不活化ワクチンについては接種後1週間以上の間隔をおくこと、というルールがありました。この決まりが大きく変更されました。

変更後は・・・

「注射の生ワクチン」接種後、別の「注射の生ワクチン」を接種する時は4週間以上空けること。ただし不活化ワクチンや経口生ワクチン接種後の間隔については、特に制限しないというものです。

「注射の生ワクチン」は具体的にはBCG、MR（麻しん風しん混合）、水痘、おたふくかぜワクチンのことです。この4種類のワクチンを別々に接種するには、今まで通り4週間以上の間隔を空けなければなりません。同時接種は可能です。

では「注射の生ワクチン」接種後に不活化ワクチンを接種する場合はどうでしょう。今回の変更で、この場合の間隔に関する制限はなくなりますので、翌日に接種しても構わないということになります。

また不活化ワクチン接種後の間隔の制限がなくなりますので、例えば、ヒブ、肺炎球菌、B型肝炎、ロタワクチンを一つずつ、4日間連続で接種することも可能になります。（同時接種のほうが簡単・便利ですけれどね）



時々、医師2人体制で診療しています。

9月から、院長の長男（朝長 高太郎/ｺｸｸ）が、時々診療や予防接種をしています。8月末にリフォーム工事をを行い、少し狭くなりましたが、診察室も2部屋にしました。

なお長男は現在、都内の病院で小児外科を専門として診療を行っており、当院ではさしあたり毎月2回程度、金曜日の午後に診療しています。



夜間や休日の急病対策/電話相談

#7119・・・# 7 (何でも) 119番！

北川辺地域では 048-824-4199 へ

小児の救急電話相談（#8000）、成人の救急電話相談（#7000）、そして埼玉県救急医療情報案内を一つにまとめた相談ダイヤルです。

これさえ覚えておけば、こどもから大人まで、全ての方の医療相談や医療機関の案内まで対応してくれますので便利です。

こどもの救急（日本小児科学会）

診療時間外に医療機関を受診したほうが良いかどうかの判断の目安をホームページで提供しています。

<http://kodomo-qq.jp/>



当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



ともなが
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1 TEL0480-66-4150